

観光事業について意見を交わす参加者
＝村山市・甕葉プラザ



内陸



新庄支社 02233(2)223580 東根支社 02237(4)37333
尾花沢支社 02237(2)20165 寒河江支社 02237(8)64241
村山支社 02237(5)52532
地域の情報をお寄せください

村山 観光振興策の報告会

市民が主体となったワークショップで村山市の観光資源掘り起こしを進めてきた「おらだのまちを元気にすつべ!」の成果報告会が

などに取り組む内閣府地域活性化伝道師の渡辺法子さん(東京都)がアドバイザーを務めた。

13日、同市の甕葉プラザで開かれた。誘客増に向けて練り上げた観光企画などが披露され、志布隆夫市長も参加して意見を交わした。

この日は、プロジェクトのメンバーなど約30人が参加。各プロジェクトのリーダーが事業提案を行った。商品企画造成部門の発表では、観光資源を生かし切れておらず、情報発信と人材育成が大きな課題と指摘。

ワークショップは市観光物産協会(平良悦会長)が主催。▽ガイド(ガイド養成、商品企画造成の2部門)▽プロモーション▽DMO(観光地域づくり推進法人)の3プロジェクトに分かれ、去年7月から計7回、企画を検討してきた。観光誘客の仕組みづくりの支援

引き続き、渡辺さんがコーディネーターを務め、志布市長も交えて意見交換した。「長く住んでいると魅

ガイド組織化、資源発掘

力が分からなくなる。市民一人一人が観光地という意識を強く持つことが必要

「観光資源を点ではなく線で結ぶことで物語をつくり出す」と、渡辺さんが話した。今後、市長は「観光に寄せる強い思いが伝わってきた。たく

力が分からなくなる。市民一人一人が観光地という意識を強く持つことが必要
「観光資源を点ではなく線で結ぶことで物語をつくり出す」と、渡辺さんが話した。今後、市長は「観光に寄せる強い思いが伝わってきた。たく

力が分からなくなる。市民一人一人が観光地という意識を強く持つことが必要
「観光資源を点ではなく線で結ぶことで物語をつくり出す」と、渡辺さんが話した。今後、市長は「観光に寄せる強い思いが伝わってきた。たく